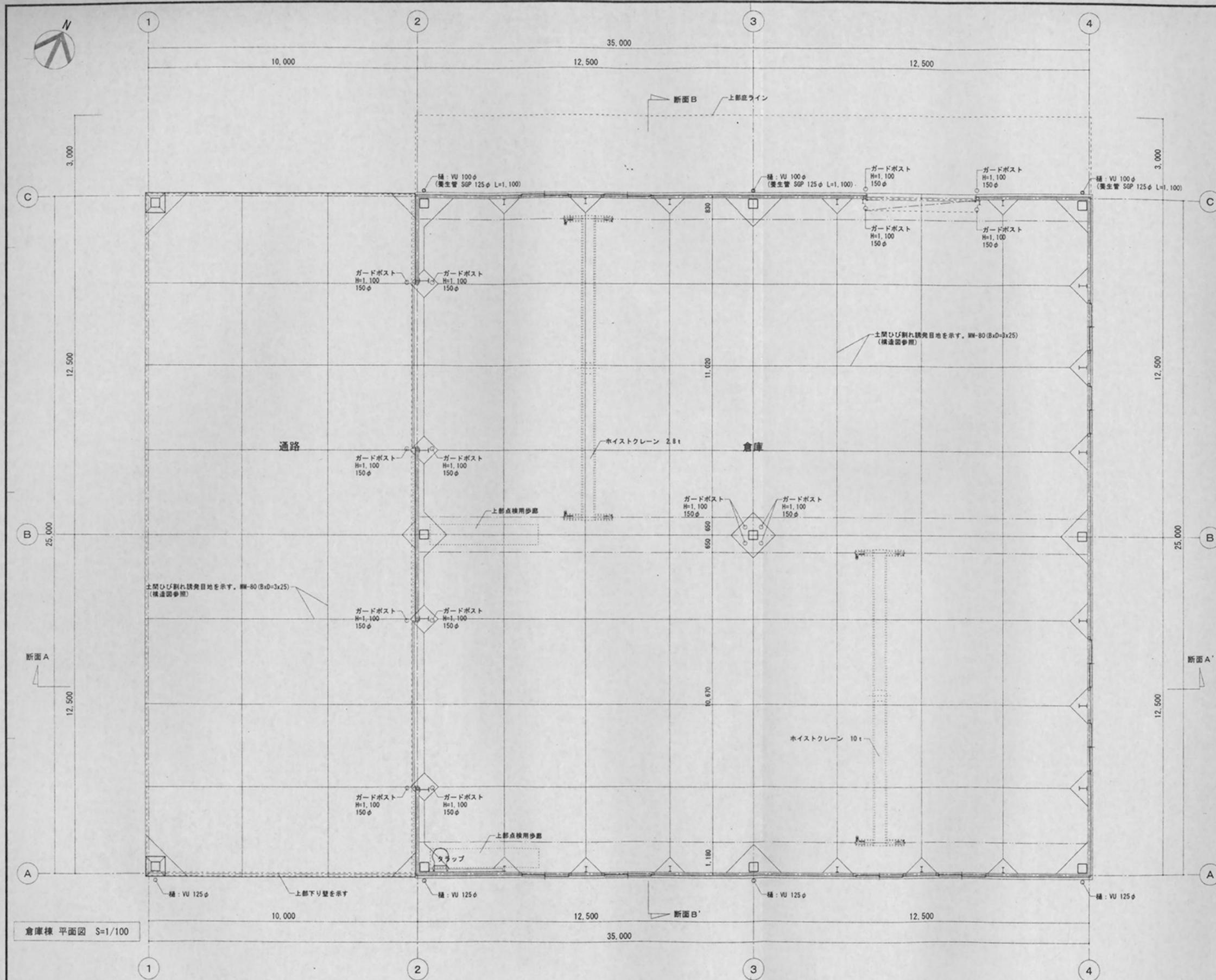


配置図 1/300

凡例
 +460 の数値は、KBMからの高さを示す。
 --- は既存建物位置を示す。

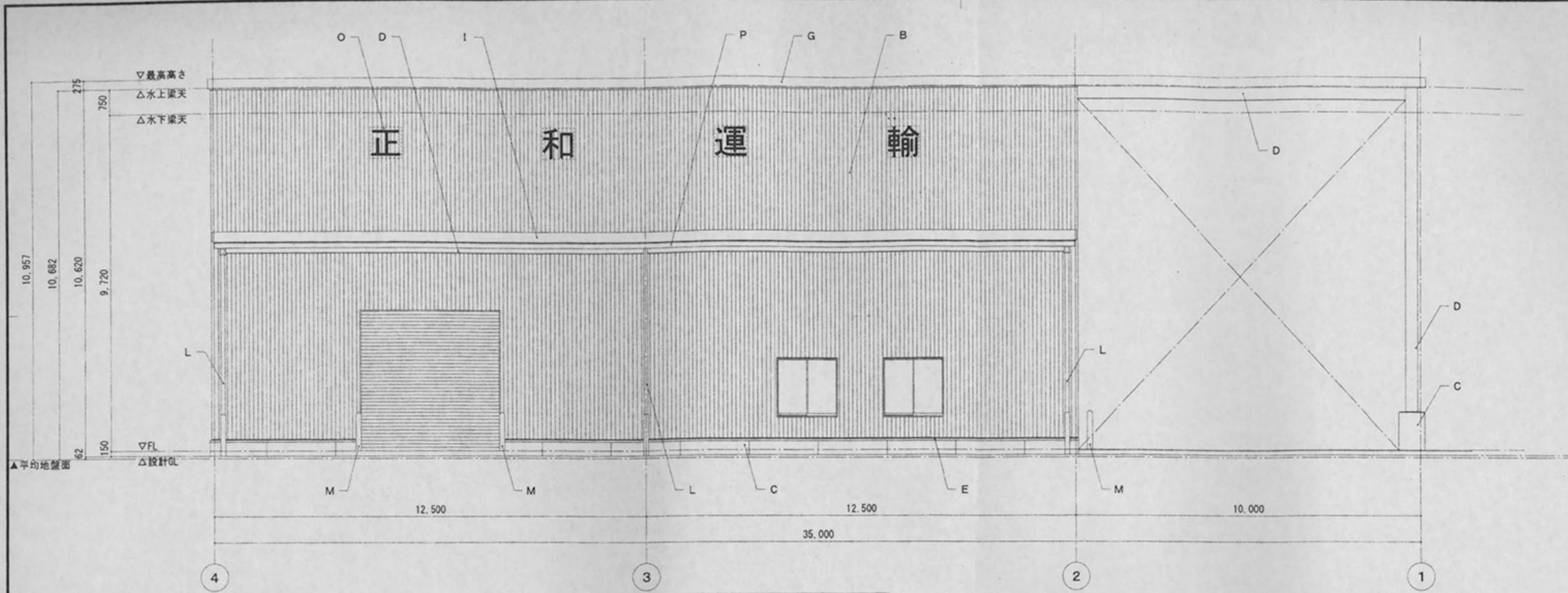
版	日付	記事	版	日付	記事



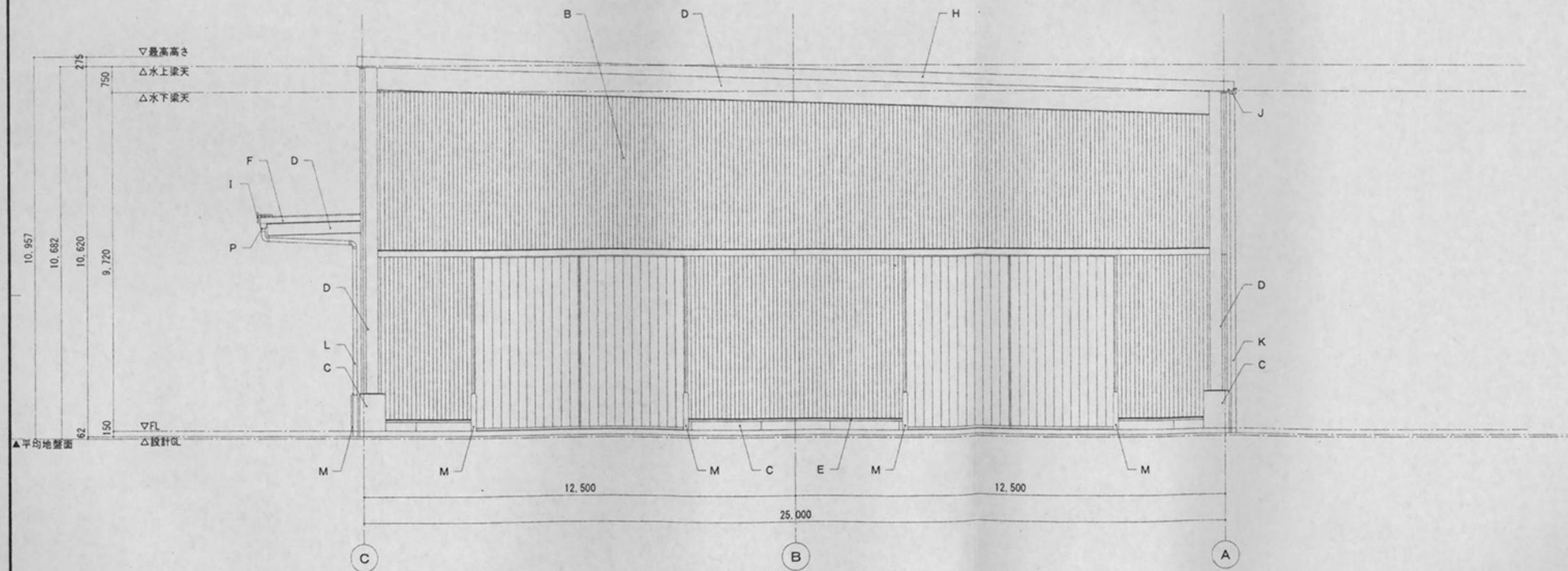
凡例

■	常時閉鎖式特定防火設備
■	常時閉鎖式特定防火設備+遮煙性能
■	常時閉鎖式防火設備
■	常時閉鎖式防火設備+遮煙性能
○	常時開放式特定防火設備 (熱感知運動)
○	常時開放式特定防火設備 (煙感知運動)+遮煙性能
○	常時開放式防火設備 (熱感知運動)
○	常時開放式防火設備 (煙感知運動)+遮煙性能
○	常時開放式特定防火設備 (熱感知運動)
○	常時開放式特定防火設備 (煙感知運動)
○	常時開放式特定防火設備 (ヒューズ運動)
○	常時開放式防火設備 (ヒューズ運動)
○	常時閉鎖式不燃扉、SOP塗装
FSH	甲種防火シャッター: 煙感知運動 (L型戸常開甲防戸 W850S) (特定防火設備) スラット以外SOP塗 建告示2563号
(FSH)	() 付は電動とし管理用シャッターを兼ねるものとする。SOP塗 (特定防火設備) 建告示2563号
SSH	甲種防火シャッター: 煙感知運動 (L型戸常開甲防戸 W850S) (特定防火設備) スラット以外SOP塗 建告示2564号
(SSH)	() 付は電動とし管理用シャッターを兼ねるものとする。 (特定防火設備) スラット以外SOP塗 建告示2564号
SS	管理用重要シャッター: スラット含む全てSOP塗仕上
※異種用途区分を形成する扉・シャッター (特定防火設備) は建告示2564号とする。	
—	防煙垂れ壁 (H=5.00)
—	間仕切壁: ALC t=100
—	間仕切壁: LGS100下地 1階耐火= (両面) 耐火FP80NP-9075号
—	間仕切壁: LGS100下地 1階耐火= (片面) 耐火FP80NP-0007号
—	間仕切壁: LGS100下地 不燃区画壁
—	間仕切壁: LGS100下地
□	外壁: ALC t=100張り 内部: LGS下地PB12.5: 仕上げ
□	柱: 耐火被覆 半湿式ロックウール吹付の上 LGS下地PB12.5: 仕上げ
□	柱: 耐火被覆 ALC t=50張り 吹付けタイル
□	柱: 耐火被覆 半湿式ロックウール吹付のみ
—	常時開放式建具
—	常時閉鎖式建具
—	引き分けオートドア
—	イージースイングドア (重量タイプ)
±0	F1からの仕上げレベルを示す
±0	R階水下基準レベルからの鉄骨梁先端レベルを示す
■	移動式粉末消火器基礎 (位置・個数については再度打合せによる)
■	照明灯基礎 (位置・個数については再度打合せによる)
■	避雷針基礎 (位置・個数については再度打合せによる)
■	補助放水栓 (設備工事)
○	マンホール 600φ 防水密閉型
□	床下点検口 600角 防水密閉型
■	排水機
—	グレーチング側溝
—	グリーストラップ (設備工事)
—	排水溝土SUSグレーチング (極細目タイプ)
—	真空コンクリート
▼	代用出入口: 1mの円が内接する又はW.75m×H.20m以上の開口
▼	非常用出入口: W.75m×H.20m以上の開口 幅4.0m以上×奥行1.0m以上のバルコニー (赤色灯設置=告示1831号)
■	点状ブロック
■	線状ブロック
注記	※ ボード類をビス留め工法とするLGS下地は特記なき限り下記とする。 (イ): 5,000 ≥ CH > 4,500 [-100×45 @303 (ロ): 4,000 < CH ≤ 4,500 [-90×45 @303 (ハ): CH ≤ 4,000 [-65×45 @303 (CH > 5,000の場合は、大木組標準に依る。) ※ 通路の幅員は両側居室は1.6m、片側居室は1.2m以上。 ※ 床下収納は、仕上げでフラットになるものとし、パリアフリー法上問題ないものとする。

版	日付	記事	版	日付	記事



倉庫棟 北側立面図 S=1/100

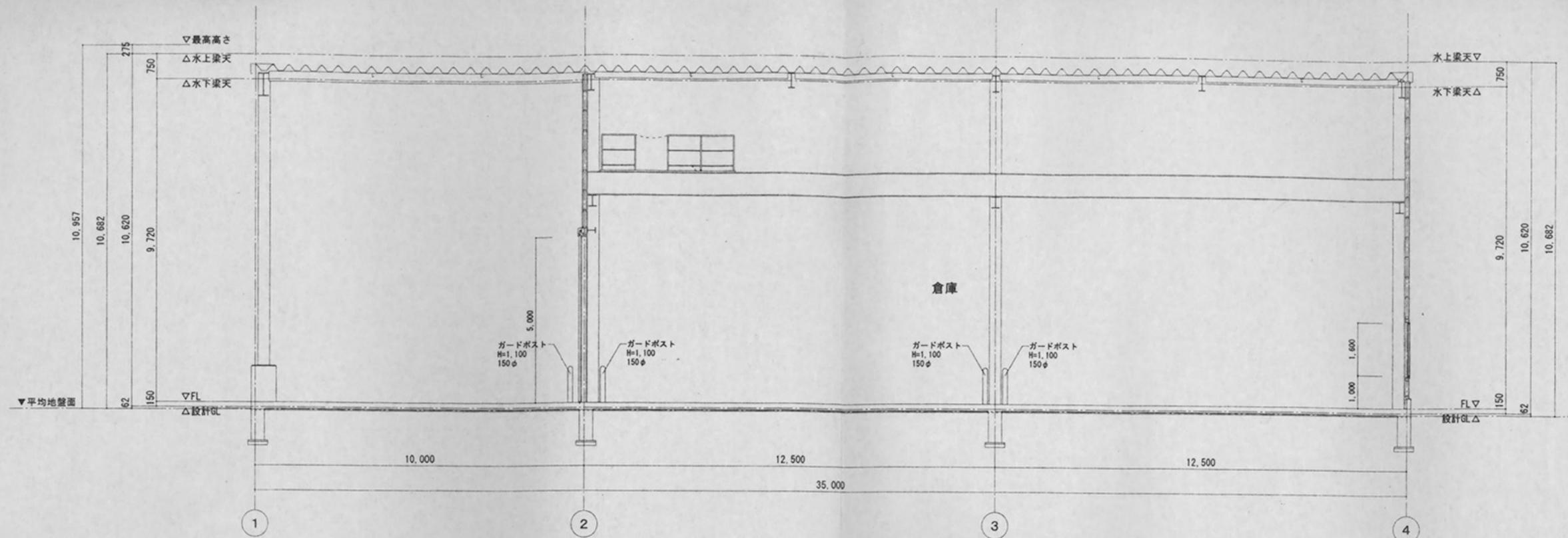


倉庫棟 西側立面図 S=1/100

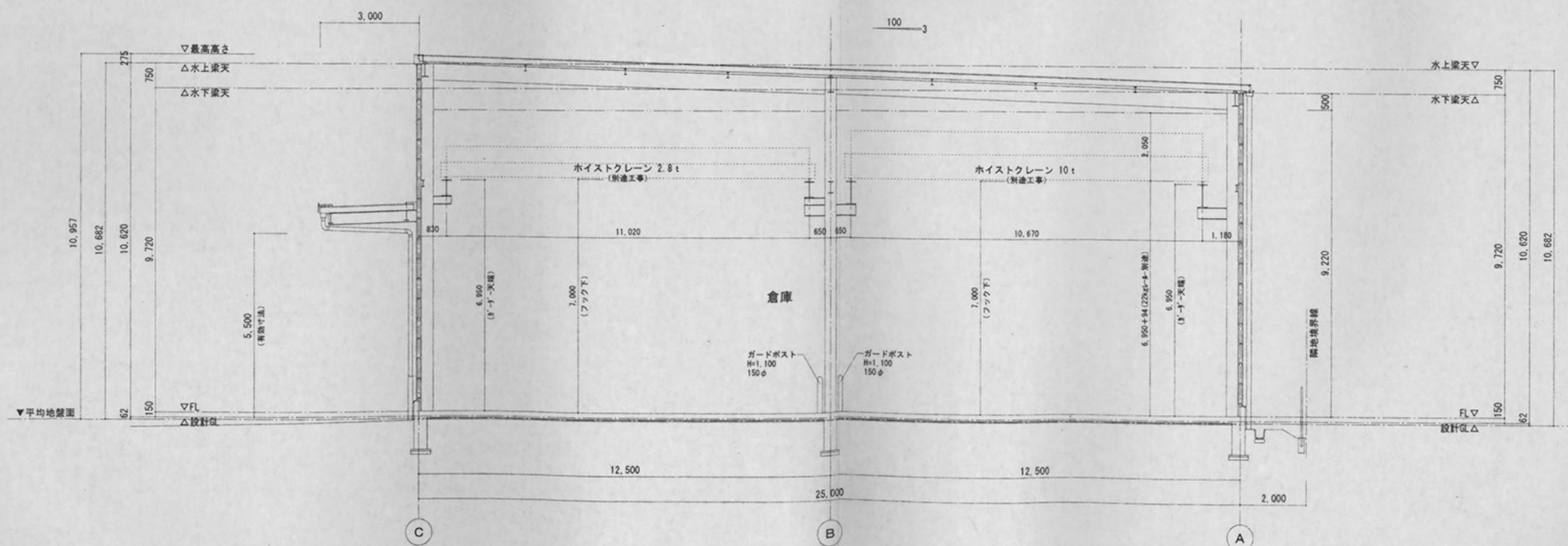
凡例	
符号	仕上
A	折板 (カラーガルバリウム鋼板 t=0.8) H=166 ハゼ工法 (不燃断熱材 t=4 裏貼)
B	角波サイディング (カラーガルバリウム鋼板 t=0.6)
C	コンクリート打放し補修 目地 #2,000 (シーラ) PS-2)
D	鉄部 溶融亜鉛メッキ
E	水切 (カラーガルバリウム鋼板 t=0.5) 曲げ加工
F	折板 (カラーガルバリウム鋼板 t=0.8) H=166 ハゼ工法
G	水上包み (カラーガルバリウム鋼板 t=0.5) 曲げ加工
H	ケラバ包み (カラーガルバリウム鋼板 t=0.5) 曲げ加工
I	鼻隠し H=300 (既製品) 下地: L-30×30×3 #500
J	軒樋 塩ビ製 W=200
K	整樋: VU 125φ
L	整樋: VU 100φ (養生管 SGP-125φ)
M	ガードポスト: 150φ H=1,100 ウレタン塗装
N	水切 (カラーガルバリウム鋼板 t=0.5) 曲げ加工
O	アルミ切文字 カuttingシート貼 900角 4文字
P	軒樋 塩ビ製 W=150

版	日付	記 事	版	日付	記 事

竣工図 年 月 日 印

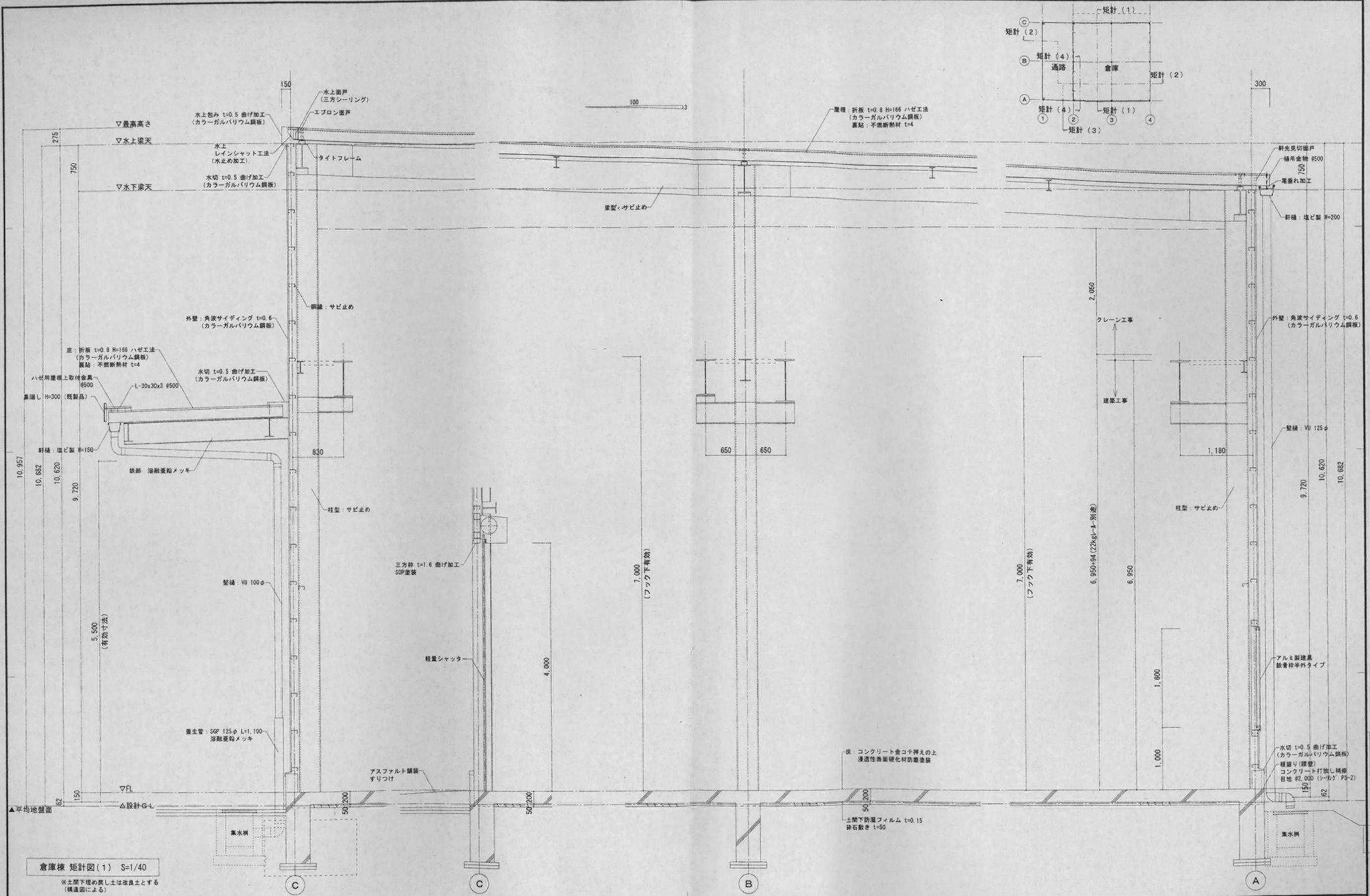


倉庫棟 A-A' 断面図 S=1/100



倉庫棟 B-B' 断面図 S=1/100

版	日付	記事	版	日付	記事



倉庫棟 矩計図(1) S=1/40

※土間下埋め戻し土は改良土とする
(構造図による)

版	日付	記事	版	日付	記事

